

評価シート（年度評価）

名古屋市東谷山フルーツパークの管理運営状況

1 基本情報

<所管局：緑政土木局>

指定管理者名	公益財団法人名古屋市みどりの協会		
主な業務内容	東谷山フルーツパークの管理運営業務		
施設の所在地	名古屋市守山区大字上志段味東谷2110		
評価対象期間	令和5年4月～令和6年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和10年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項	
管理体制及び協働	1 管理体制	職員配置	○	市民、地元地域や企業等と協働して施設運営やイベントを行った。	
		緊急時の体制	○		
		人材育成等	○		
	2 協働	市民等との協働	◎		
		外部関係者との協働	○		
維持・管理運営等	1 維持管理	園内清掃	○		
		建物・設備の管理	○		
		保守・点検・修繕	○		
		植物管理	○		
		管理水準の維持	○		
		関係書類の調製・保管	○		
	2 運営管理	利用者アンケートの実施	○		
		利用者ニーズの把握と反映	○		
		利用者サービス向上策	○		
		接客・接客向上の取組み	○		
		苦情・要望に対する適切な処理	○		
		個人情報の適切な管理	○		
	3 この施設特有の管理	「農」に関する取組み	○		
		果樹育成の考え方	○		
	4 魅力増進・利用促進	魅力の増進策	◎		温室の利用促進や魅力アップのいろいろな取組みを行った。報道機関への情報提供を行ったり、SNSを活用したりして広報に努めた。
		イベント等の実施	○		
		講習会等の実施	○		
		利用者への広報・情報提供の実施	◎		
		利用者数の増加	○		
自主事業	1 自主事業	事業計画に基づく自主事業の実施	○	収支が支出超過となり、収益還元がなされなかった。	
		集客対策への効果	○		
		自主事業の収支及び還元	△		
		便益施設の管理運営	○		
収支	1 収支	経費節減策	○	計画より利用料金収入が大幅に減少した。	
		年間収支	△		
その他	1 その他	法令・協定の遵守	○		
		事業計画との比較分析	○		

【総合評価】

評価できる点として、新しく地元高校との連携を図るなど地域との協働に取り組んでいること、収穫体験や教育機関との連携を積極的に行っていること、果樹を活かした魅力ある行事を行っていることが挙げられる。

一方で、収支について、令和5年度の実績が赤字となっているため、改善して頂きたい。また、アンケートを幅広く行いながら、講習会・イベントがより良くなるよう努めて頂きたい。

施設の現状

名古屋市東谷山フルーツパーク

施設の現状	施設概要							
	<p>果樹栽培の技術等の研究指導を行うとともに、市民に自然に恵まれたレクリエーション活動の場の提供を目的とした施設です。具体的には季節に応じて年3回(4月・5月・11月)の催事や、くだものや東谷山等の展示会(年22回)、果樹栽培等の講座(年59回)、くだものの収穫体験(年56回)などを行っています。</p> <p>平成30年度からの指定期間については、魅力ある施設とするための民間投資を行いやすく、また、安定的なサービスの提供を期待できると考え、10年としています。</p>							
	市の収支状況(千円) (5年度決算(見込)額)							利用料金
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
	145,963	12,684	158,647	2,107	4,345	152,195	158,647	9,691
	特記事項							
	管理運営指標の状況	取組状況						
		指標	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
入園者数		人	395,593	442,853	493,589	415,604		
世界の熱帯果樹温室入館者数		人	21,224	25,061	29,841	28,461		
利用者1人あたりの運営費		円	372.8	332.2	298.9	351.2		
特記事項								

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載